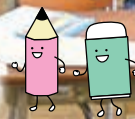




教育で選ばれる まちを目指して



ID 1002453

本市の小・中学校の教育には、本市ならではの取り組みや特徴、成果などがたくさんあります。今回は、本市の英語教育などについて紹介します。

問 教育企画課 ☎ (632) 2704

宇都宮独自！

9年間の英語教育

ALT配置人数
中核市第3位！

国の基準では、小学3年生から英語学習を実施することが定められていますが、本市では、小学1年生から英語の授業時間を確保し、早期から英語に慣れ親しむことができるよう取り組んでいます。



STEP 1

英語の基礎をつくる

低学年から英語に触れることで、英語への抵抗感を無くします。



STEP 2

リアルな英語に触れる

ALTとの授業は、英語でのコミュニケーションが中心です。給食や休み時間など、授業以外の時間でもALTと交流します。



STEP 3

自分の英語力を試す

ID 1032495

小学5・6年生、中学生が参加できる「イングリッシュキャンプ」を実施しています。



▲ALTを交えてグループを組む



▲英語を使い、協力しながら課題を解決

小学生向け／

「イングリッシュキャンプ」

- ▼日時 10月14日(水)午前9時30分～午後4時。
- ▼会場 冒険活動センター(篠井町)。
- ▼対象 市内在住か通学する小学5・6年生。
- ▼定員 抽選70人。
- ▼申込期限 8月28日午後5時。
- ▼申込方法 申し込みフォームに必要事項を入力。



▲申し込み
フォーム



ALT
Matthew Barnes さん

授業中や休み時間などに子どもたちと触れ合う中で、できなかったことができるようになり、自信を持って話すようになる様子を見ると、日々の成長を感じます。英語は自転車の練習のように、何度でも失敗しながら上達していくものなので、まずはコミュニケーションを取る機会を増やすことを大切にしています。

私も「イングリッシュキャンプ」に参加していますが、新たな自分の可能性を発見できる毎年大人気のイベントですので、興味のある人はぜひ参加してみてください。



C ジャンケン英語でやる授業が楽しかった。英語でジャンケンができるようになって嬉しい！

ALTとの英語の授業を受ける
小学1年生の声



A 英語で動物の名前を覚えて、言えるようになって楽しい！



B みんなで絵を描いて、自分で描いた動物を紹介して、先生や友達からサインをもらう授業が楽しかった。サインがいっぱい集められて嬉しい！



他にもこんな取り組みをしています

手厚い支援

誰一人取り残さない 安心できる居場所



令和7年度より／

全市立中学校に校内教育支援センターを開設

学校には行けても、自分のクラスには入れない時や、少し気持ちを落ち着かせてリラックスしたい時に利用する、校内の安心できる居場所です。専属の支援員が生徒のペースに合わせて心理面や学習面のサポートを行っています。



▲市教育センターHP

- 本市の校内教育支援センターの特徴
- ▼専属の校内教育支援センター支援員を1日4時間、週5日間配置しています。
- ▼同じ支援員が継続して支援に当たることによって、生徒との信頼関係を築き、校内に安心できる居場所をつくれます。
- ▼学びの機会の保障と将来の社会的自立に向けた支援を行っています。

中核市でも先駆的

快適な教育環境を整備



令和8年6月／

全市立中学校の武道場にエアコンを整備

今回、武道場のエアコン整備が完了したことで、市立中学校の普通教室、体育館・武道場へのエアコン設置率が100%になりました。



「宇都宮で教育を受けられてよかった」「宇都宮で子育てしたい」と思っているよう、今後も教育の質の向上や、より良い学習環境の整備を推進していきます。